

授業科目名	経営分析	科目コード	配当年次	単位
担当教員	土屋 清人	EK35	3・4	2
科目の概要				
経営分析は、財務諸表を基に収益性分析、安全性分析、生産性分析等を行い、企業業績の良否を測定し、企業の評価をする手法である。これにより企業の問題点を見極め、更には企業の財務潜在能力を明らかにするものである。経営分析は経営者に役立つだけでなく、投資家、債権者、取引先、金融機関および労働組合などにとっても利用できるマネジメント・ツールである。 本科目では、経営分析において情報源として必要な財務諸表の理論と構造を理解し、実務で活用できる経営分析手法を習得する。				
科目の到達目標				
①企業における経営分析の理論を理解し、企業業績の良否を説明できる。 ②企業における経営分析の方法を習得できる。				
テキスト	『新版 経営分析の基本』林 總, 日本実業出版社, 2023年			
テキストの読み方				
①ビジネスパーソンとしての財務諸表の読み方を理解する。 ②貸借対照表の構造を理解し、安全性分析の手法を習得する。 ③損益計算書の構造を理解し、収益性分析の手法を習得する。 ④キャッシュフロー計算書の構造を理解し、動態的分析の手法を習得する。 ⑤生産性分析と株式投資分析を習得する。				
単位修得の方法				
①レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。 または、 ②スクーリングを受講し、合格すれば2単位を修得できる。この場合、レポート課題の提出と科目修得試験の受験は不要。				